

サツマイモ基腐病が前作発生した圃場における生育後半の薬剤体系防除技術

生育前半の体系防除に続き、トリフミン水和剤、ICボルドー 66Dによる生育後半の体系防除は、株元発病と貯蔵イモの腐敗を抑制

背景・目的

- ・サツマイモ基腐病に対して、生育前半における薬剤の体系防除の効果を明らかにした(令和4年度)
- ・収穫後に貯蔵工程のある青果用サツマイモにおいて、貯蔵期間中におけるイモ腐敗が懸念
- ・貯蔵イモの腐敗を抑制するための生育後半の体系防除の効果を明確化

成果の内容

- ・生育前半の体系防除に続き、トリフミン水和剤、ICボルドー 66Dによる生育後半の体系防除は、多発生条件下で収穫時における株元の発病を長期に抑制
- ・上記の栽培期間を通じた体系防除で、収穫後に貯蔵するイモの腐敗も抑制

期待される成果

フリントフロアブル25,
ベンレート水和剤
による一次伝染抑制

フロンサイドSC
による二次伝染抑制

トリフミン水和剤,
ICボルドー66D
による梅雨期, 夏期を
通じた二次伝染抑制

貯蔵イモの腐敗抑制

基腐病抑制による
サツマイモの安定生産！！

○普及対象・範囲
サツマイモ生産者

鹿児島県農業開発総合センター
大隅支場 環境研究室
(戦略的スマート農業技術等の開発・改良) (R05)

植付からの経過週

| 畝立前 (植付前日4/3) | 植付時 (4月初旬) | 3週間後 (4/27) | 6週間後 (5/16) | 9週間後 (6/5) | 12週間後 (6/23) | 14週間後 (7/11) | 18週間後 (8/10) 台風通過後(8/9) |
|--|---------------------------|--|--|----------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| フリントフロアブル 4L/10a 10倍 (ドローン散布を想定) 全面処理土壌混和 | ベンレート水和剤 500倍 苗全部浸漬 | フロンサイドSC 300L/10a 1000倍 通路を中心に散布 | フロンサイドSC 300L/10a 1000倍 通路を中心に散布 | トリフミン水和剤 200L/10a 2000倍 | ICボルドー66D 200L/10a 50倍 | ICボルドー66D 300L/10a 50倍 | トリフミン水和剤 300L/10a 2000倍 |

R5年度に「べにはるか」を供試し、4月上旬植付、9月上旬収穫による試験結果

◎株元における発病

異なる英小文字間に有意差あり

